

8月の校長

令和元年度第2学期始業式での校長講話（抜粋）（R1.8.27）

今年5月に坂田進路指導部長が3年生諸君のために、多くの企業を訪問された報告書の中からある大手企業の就職試験内容を紹介します。試験は、漢字の読み書き、簡単な四則演算の筆記試験と3人程度の集団面接試験、そして4、5人程度でのグループワークでした。

そのグループワークの課題を紹介するので、自分だったらどうするか、まずは各自で考えてみてください。

一 昨年の課題：「何枚ものB4サイズの型紙と、定規、カッターナイフ、ハサミが渡されます。それらの道具を自由に使い、その紙を切り、積み重ねていきます。どうすれば高く積み重ねることが出来るでしょうか。さらに、その上に消しゴムを載せても崩れないものが出来るでしょうか？」 さあ、どうですか！！

（間） じゃあ、ちょっと近くの2、3人で意見交換してごらん！

ちなみに、昨年の課題は、「パスタとマシュマロが与えられて、パスタを組んだ足組にマシュマロを載せてどこまで高くマシュマロを上げられるか」という40分間の課題をグループで行うという試験だそうです。 皆は、この企業の就職試験に合格できそうですか？

この企業は、このグループワークで受験生の何を見たかったのでしょうか？

どの道具を工夫して使うかが見たいのか？ 一番手先が器用なのは誰かを見たいのか？

特に試験を控えた3年生諸君！！ 企業が意図していることがわかりましたか？

そうです！この試験はグループワーク、4、5人程度のグループでの共同作業なのです！！

いかにみんなの意見をまとめ協力して作り上げるかが問題で、高さは二の次！！

想像力や発想の豊かさも見られるかもしれませんが、何よりもそれぞれのコミュニケーション能力やリーダー性を見るための試験なのです。これはこの企業が特別なのではなく、多くの企業・社会全体が君達に求めていることなのです。

さあ、君達はこの2学期、様々な行事や催しを通して、周囲のいろんな考え方や価値観に触れる機会があります。特に体育祭、翔陽祭をはじめとして、クラスや学年の枠を超えた多くの人と協力して作り上げていく行事もたくさんあります。

活発な意見交換の中にも、相手の立場や心情を思いやった行動や言動を常に意識した

「健全な主体性」を発揮し、お互いのコミュニケーション能力が磨かれる充実した2学期になることを大いに期待しています！！